



学校だより

伸びゆく子

平成31年1月31日
横浜市立中沢小学校
2月 号

来年度に向けての準備

副校長 笹原 洋子

中沢小学校の正門横の紅梅が咲きそろい、厳しい寒さの中にも少しずつ春の訪れが感じられます。

学校でも子どもたちは今年度のまとめをし、来春に向けての準備を少しずつ始めます。例えば、委員会活動では1年間の振り返りを行い、来年度の活動に向けての意見を出し合います。5年生の家庭科では「1年間の自分の成長をふりかえろう」という学習をしますし、1年生は新しい1年生を迎える準備などにも取り組みます。6年生は今年度だけではなく、小学校生活6年間の振り返り、4月から始まる中学校生活に向けて、たくさんの心の準備を始めることでしょう。

P T A活動では、1月17日に臨時P T A総会が開催されました。近日中にP T A本部から正式なお知らせがある予定ですが、より効率的かつ効果的な運営を目指した規約の改正案が提案され、すべて承認されました。来年度からも子どもたちが安心して生活できる環境を作るために力を合わせていきたいと考えています。

1月21日には、地域の学校協力者の方々に学校参観をしていただきました。日常の子どもたちの学習の様子をご覧いただいた後に、給食時間を一緒に過ごしていただきました。「子どもたちがたくさん話しかけてくれて、とっても楽しかった。」「子どもたちのパワーがすごいね。」と中沢小学校の子どもたちのよさを地域の方々が実感してくださっていました。このように、地域の方々に中沢小学校や子どもたちの様子を知っていただくことで、来年度以降、地域と学校がさらによりよい関係になれると期待しています。

1月に保護者の皆様に、学校評価アンケートにご協力いただきました。これから、子どもたちにも「学校生活についてのアンケート」を実施します。それらを参考にしながら、今年度、中沢小学校がめざした「安心して参加できる、わかる授業」や「様々な人とのあたたかなかわり」ができていたのか、そして子どもたちが「自信をもって学校生活を送る」ことができたのかを振り返ります。併設型小中一貫校の旭中学校と合同で立ち上げた学校運営協議会でもご意見をいただき、来年度、さらに子どもたちのよりよい育ちにつながる教育ができるよう工夫を重ねていきます。

2月の最後の週には、今年度最後の授業参観・学級懇談会や6年生の卒業を喜ぶ会を予定しています。多くの保護者の皆様にご参加いただき、来年度のよりよい教育につながるたくさんの声をお聞かせいただきたいと思います。